

漢字の読み書き

名前 _____

日付 ____ / ____

12問

めあて 文脈に合う漢字と読みを使う。

ポイント 同じ読みでも意味が違う漢字があります。文全体から選びましょう。

(1) 「責任」の読みを書きましょう。

答え

(2) 「準備」の読みを書きましょう。

答え

(3) 安全を(かくにん)する。かっこを漢字で書きましょう。

答え

(4) 計画を(じっこう)する。かっこを漢字で書きましょう。

答え

(5) 「条件」と「状況」のうち、決まりや約束を表す言葉を選びましょう。

答え

(6) 「効果」を使って二十字以内の文を書きましょう。

答え

(7) 「判断」の読みを書きましょう。

答え

(8) 「規則」の読みを書きましょう。

答え

(9) 友達の意見に(さんせい)する。かっこを漢字で書きましょう。

答え

(10) 新しい方法を(ていあん)する。かっこを漢字で書きましょう。

答え

(11) 調査の結果を(ほうこく)する。かっこを漢字で書きましょう。

答え

(12) この説明は(てきせつ)だ。かっこを漢字で書きましょう。

答え

漢字の読み書き / 解答と考え方

名前 _____

日付 ____ / ____

答え合わせ

めあて 文脈に合う漢字と読みを使う。
説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

- (1) せきにん

引き受けた役目を果たすことに関わる言葉です。
- (2) じゅんぴ

前もって用意することです。

- (3) 確認

確かめて認めるので「確認」です。
- (4) 実行

実際に行うことです。

- (5) 条件

「状況」はその時のありさまです。
- (6) 例：毎日の練習には効果がある。

結果として現れるよい働きを表せれば正解です。

- (7) はんだん

考えた上で決めることです。
- (8) きそく

守るべき決まりを表します。

- (9) 賛成

その意見をよいと認めるので「賛成」です。
- (10) 提案

考えを差し出すことを「提案」といいます。

- (11) 報告

調べたことを知らせるので「報告」です。
- (12) 適切

場面や目的によく合うことを表します。

間違い直し
☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉
まちがえた番号：_____ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。

熟語の構成

名前 _____

日付 ____ / ____

6問

めあて 漢字どうしの意味の関係を捉える。

ポイント 似た意味、反対の意味、前が後ろを説明する関係などに分けます。

(1) 「道路」は「道」と「路」のどんな意味の漢字を組み合わせていますか。

答え

(3) 「読書」で、動作を表す漢字はどちらですか。

答え

(5) 「不安」の「不」はどんな意味を付け加えますか。

答え

(2) 「上下」はどんな意味の漢字の組み合わせですか。

答え

(4) 「国立」は、前の漢字が後ろの漢字をどのように説明していますか。

答え

(6) 「登山」と同じ構成に近い熟語を「乗車」「山道」から選びましょう。

答え

熟語の構成 / 解答と考え方

名前 _____

日付 ____ / ____

答え合わせ

めあて 漢字どうしの意味の関係を捉える。
説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

(1) 似た意味

どちらも人や車が通るところを表します。

(2) 反対の意味

上と下は反対の関係です。

(3) 読

「書を読む」という関係です。

(4) 国が立てたことを表す

前の漢字が後ろの意味をくわしくします。

(5) 打ち消し／～でない

安心でない状態を表します。

(6) 乗車

「山に登る」「車に乗る」という関係です。

間違い直し

☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉
まちがえた番号：_____ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。

同音異義語

名前 _____

日付 ____ / ____

6問

めあて 同じ読みの漢字を文脈で使い分ける。

ポイント 前後の言葉と意味を確かめ、適切な漢字を選びます。

(1) 委員(かい)を開く。かっこを漢字で書きましょう。

答え

(3) きかいを使って部品を作る。かっこを漢字で書きましょ
う。

答え

(5) 川の水位をはかる。合う漢字を「測る・計る」から選び
ましょう。

答え

(2) 海(かい)の文化を学ぶ。かっこを漢字で書きましょ
う。

答え

(4) 発表するきかいを得る。かっこを漢字で書きましょ
う。

答え

(6) 時間をはかる。合う漢字を「測る・計る」から選びまし
ょう。

答え

同音異義語 / 解答と考え方

名前 _____

日付 ____ / ____

答え合わせ

めあて 同じ読みの漢字を文脈で使い分ける。
説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

(1) 会

人が集まる「会」です。

(2) 外

「海外」の「外」です。前後を合わせて熟語を確かめます。

(3) 機械

道具や装置を表す「機械」です。

(4) 機会

時や場面を表す「機会」です。

(5) 測る

長さ・高さ・深さなどを調べるときに使います。

(6) 計る

時間や数量を数値で調べるときに使います。

間違い直し

☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉

まちがえた番号：_____ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。

敬語の基本

名前 _____

日付 ____ / ____

6問

めあて 相手や場面に応じて敬語を使う。

ポイント 尊敬語は相手の動作、謙譲語は自分側の動作、丁寧語は言い方を丁寧にします。

- (1) 先生が来ることを尊敬語で言いましょう。
- (2) 自分が先生の所へ行くことを謙譲語で言いましょう。

- 答え
- (3) 「読む」を丁寧語にしましょう。
- 答え
- (4) 「校長先生が申しました。」の誤りを直しましょう。

- 答え
- (5) 店員がお客に尋ねる文として適切なのは「どれにする?」と「どちらになさいますか。」のどちらですか。
- 答え
- (6) 敬語を使う目的を一つ書きましょう。

- 答え
- 答え

敬語の基本 / 解答と考え方

名前 _____

日付 ____ / ____

答え合わせ

めあて 相手や場面に応じて敬語を使う。

説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

(1) 先生がいらっしゃる。

相手の「来る」を高めています。

(2) 先生の所へうかがう。

自分の動作を低くして相手を立てます。

(3) 読みます

「ます」を付けた丁寧な言い方です。

(4) 校長先生がおっしゃいました。

校長先生の動作には尊敬語を使います。

(5) どちらになさいますか。

相手の動作を尊敬語で表しています。

(6) 例:相手を大切にしたい気持ちや場に合う関係を表すため。

相手・場面との関係を言葉で表します。

間違い直し

☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉

まちがえた番号: _____ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。

接続語と要旨

名前 _____

日付 ____ / ____

6問

めあて 文章の組み立てを捉えて要旨をまとめる。

ポイント 接続語で段落の関係を確かめ、繰り返される中心語を残します。

(1) 「一方で」が表す関係を書きましょう。

答え

(3) 「図書館は本を貸す。()、調べ物の相談にも応じる。」に合う接続語を書きましょう。

答え

(5) 要旨を書くとき、具体例は必ずすべて残しますか。

答え

(2) 「つまり」が表す働きを書きましょう。

答え

(4) 「便利だ。()、使い方には注意が必要だ。」に合う接続語を書きましょう。

答え

(6) 要旨に入れるべきものを「中心の考え・細かな数字・同じ説明の繰り返し」から選びましょう。

答え

接続語と要旨 / 解答と考え方

名前 _____

日付 ____ / ____

答え合わせ

めあて 文章の組み立てを捉えて要旨をまとめる。
説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

(1) 対比

二つの面を比べます。

(2) 前の内容をまとめたり言い換えたりする

要点を示す合図になります。

(3) さらに／また

内容を付け加えています。

(4) しかし／一方で

別の面を示します。

(5) 残さない

中心の考えに必要な例だけを短く扱います。

(6) 中心の考え

筆者が最も伝えたいことを残します。

間違い直し

☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉
まちがえた番号：_____ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。

原因・結果と情報

名前 _____

日付 ____ / ____

6問

めあて 情報どうしの関係を整理する。

ポイント 原因と結果、意見と根拠、全体と具体例を区別します。

(1) 「強い風が吹いたため、電車が遅れた。」の原因を書きましょう。

答え

(3) 「校庭に木を増やすべきだ。夏の日陰が増えるからだ。」の意見を書きましょう。

答え

(5) 「果物には、りんご、みかん、ぶどうなどがある。」で、全体を表す言葉を書きましょう。

答え

(2) 同じ文の結果を書きましょう。

答え

(4) 同じ文の根拠を書きましょう。

答え

(6) 複数の情報を比べるとき、そろえるとよいものを書きましょう。

答え

原因・結果と情報 / 解答と考え方

名前 _____

日付 ____ / ____

答え合わせ

めあて 情報どうしの関係を整理する。
説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

- (1) 強い風が吹いたこと

「ため」の前が原因です。
- (2) 電車が遅れたこと

原因によって起きたことです。

- (3) 校庭に木を増やすべきだ

「～べきだ」が筆者の考えです。
- (4) 夏の日陰が増えるから

意見を支える理由です。

- (5) 果物

後ろの三つは具体例です。
- (6) 観点／比べる項目

同じ観点で整理すると違いが分かります。

間違い直し
☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉
まちがえた番号：_____ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。

慣用句・ことわざ

名前 _____

日付 ____ / ____

6問

めあて 言葉を場面に合わせて使う。

ポイント 意味だけでなく、どのような場面に合うか考えます。

(1) 「手を焼く」の意味を書きましょう。

答え

(3) 「百聞は一見にしかず」の意味を書きましょう。

答え

(5) 二人が仲直りして協力し始めた場面に「水と油」は合いますか。

答え

(2) 「顔が広い」の意味を書きましょう。

答え

(4) 小さな努力を積み重ねる場面に合うことわざを書きましょう。

答え

(6) 意味を知らない慣用句に出会ったときの確かめ方を書きましょう。

答え

慣用句・ことわざ / 解答と考え方

名前 _____

日付 ____ / ____

答え合わせ

めあて 言葉を場面に合わせて使う。

説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

(1) 扱いに困る

火で手を焼くという意味ではありません。

(2) 知り合いが多い

交際の範囲が広いことです。

(3) 何度聞くより一度実際に見る方がよく分かる

経験して確かめる大切さを表します。

(4) ちりも積もれば山となる

小さなものも積み重なると大きくなるという意味です。

(5) 合わない

「水と油」は互いに合わない関係を表します。

(6) 例：国語辞典で意味と用例を調べる。

用例まで確かめると正しく使えます。

間違い直し

☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉

まちがえた番号：_____ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。

古典・短歌・俳句

名前 _____

日付 ____ / ____

6問

めあて 古い言葉の響きと定型詩を味わう。

ポイント 音読み、現代の言葉との違いや情景を捉えます。

(1) 短歌の基本の音数を書きましょう。

答え

(3) 「春はあけぼの」の「あけぼの」は一日のいつごろですか。

答え

(5) 「山笑う」が表す季節を書きましょう。

答え

(2) 短歌と比べ、俳句の基本の音数を書きましょう。

答え

(4) 「いとをかし」の意味に近いものを「とても趣がある・とても悲しい」から選びましょう。

答え

(6) 古典を声に出して読むよさを一つ書きましょう。

答え

古典・短歌・俳句 / 解答と考え方

名前 _____

日付 ____ / ____

答え合わせ

めあて 古い言葉の響きと定型詩を味わう。
説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

(1) 五・七・五・七・七

五つの句、三十一音が基本です。

(2) 五・七・五

三つの句、十七音が基本です。

(3) 明け方

夜が明け始めるころです。

(4) とても趣がある

古語の「をかし」は心ひかれる様子を表します。

(5) 春

春の山が明るく芽吹く様子を表す季語です。

(6) 例：言葉のリズムや響きを感じられる。

現代文と違う調子を味わえます。

間違い直し

☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉
まちがえた番号：_____ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。

物語文の読み取り

名前 _____

日付 ____ / ____

6問

めあて 人物どうしの関係と心情の変化を読む。

ポイント 言葉にされていない気持ちも、行動や情景から考えます。

文章

地域案内の地図を作る係になった真央は、休み時間にも一人で下書きを直していた。だが、線を引いては消し、自分から地図を見せようとしなかった。

「川沿いの道が、すごく見やすいね。」隣の席の陸が言った。真央は顔を上げた。陸は続けて、「坂道には印を付けよう。景色のよい場所も分かると便利だね」と提案した。

放課後、二人は実際に道を歩いた。坂道の印と写真を撮る場所を書き足すと、地図は前より使いやすくなった。真央は新しい線を迷わず引いた。鉛筆を持つ手が、朝よりずっと軽くなっていた。

(1) 真央が地図を見せるのをためらった理由を書きましょう。

答え

(3) 二人が地図に加えたものを二つ書きましょう。

答え

(5) 陸の関わり方のよさを書きましょう。

答え

(2) 陸が最初にしたことを書きましょう。

答え

(4) 「鉛筆を持つ手が軽くなった」から分かる真央の気持ちを書きましょう。

答え

(6) 物語の中心となる変化をまとめましょう。

答え

物語文の読み取り / 解答と考え方

名前 _____

日付 ____ / ____

答え合わせ

めあて 人物どうしの関係と心情の変化を読む。
説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

(1) 自分の調べ方に自信がなかったから

何度も線を消した行動から分かります。

(2) 地図のよい点を伝えた

川沿いの道が見やすいと言いました。

(3) 坂道の印と写真を撮る場所

地域を歩く人に役立つ情報です。

(4) 自信が出て前向きになった気持ち

陸の言葉で迷いが小さくなりました。

(5) よい点を認めてから改善案を出した

相手を尊重しながら協力しています。

(6) 真央が不安を乗り越え、陸と協力して地図を完成させた。

人物の心情と行動の変化をまとめます。

間違い直し

☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉
まちがえた番号：_____ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。

説明文の読み取り

名前 _____

日付 ____ / ____

6問

めあて 文章の構成と要旨を捉える。

ポイント 問い、理由、具体例、まとめの関係を確認めます。

文章

夏の街では、道路や建物が日光で熱くなります。街路樹の葉は日差しをさえぎり、地面や建物の表面温度が上がるのをおさえます。

木には、葉から水分を出す働きもあります。その水分が水蒸気になるとき、周りの熱が使われるため、近くの空気を冷やす助けになります。

ただし、木を増やすだけで十分とは限りません。根を広げる土、枝葉が育つ空間、水やりやせん定などの手入れが必要です。街路樹の働きと、健康に育つ条件の両方を考えて計画することが大切です。

- (1) 街路樹が日差しをさえぎることで、何が起こりますか。

- (2) 葉から出る水分にはどんな働きがありますか。

答え

答え

- (3) 街路樹を増やすだけでは十分でない理由を書きましょう。

- (4) 本文で示された街路樹の働きを二つ書きましょう。

答え

答え

- (5) 筆者の中心の考えを書きましょう。

- (6) 題名を「街路樹と暑さ」にするよさを書きましょう。

答え

答え

説明文の読み取り / 解答と考え方

名前 _____

日付 ____ / ____

答え合わせ

めあて 文章の構成と要旨を捉える。

説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

(1) 地面や建物の表面温度が上がりにくなる

本文の第一段落にあります。

(2) 周りの熱を使い、空気を冷やす

水分が水蒸気になるときに熱を使います。

(3) 枝葉が育つ空間や水、手入れが必要だから

木が健康に育つ条件が必要です。

(4) 日差しをさえぎること、葉から水分を出すこと

二つの仕組みを区別します。

(5) 街路樹の働きと育つ条件を考えて計画することが大切だ。

最終段落にまとめられています。

(6) 街路樹が街の暑さを和らげる内容を表しているから

文章の中心内容と題名を結び付けます。

間違い直し

☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉

まちがえた番号：_____ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。

和語・漢語・外来語

名前 _____

日付 ____ / ____

12問

めあて 言葉の成り立ちによる種類を見分ける。

ポイント 和語は日本にもとからある言葉、漢語は漢字の音読み、外来語は外国から入った言葉です。

(1) 「山道」は和語・漢語・外来語のどれですか。

答え

(3) 「ノート」は和語・漢語・外来語のどれですか。

答え

(5) 「開始」は和語・漢語・外来語のどれですか。

答え

(7) 「昼ご飯」は和語・漢語・外来語のどれですか。

答え

(9) 「ランチ」は和語・漢語・外来語のどれですか。

答え

(11) 「スタート」を和語に言い換えましょう。

答え

(2) 「登山」は和語・漢語・外来語のどれですか。

答え

(4) 「始める」は和語・漢語・外来語のどれですか。

答え

(6) 「スタート」は和語・漢語・外来語のどれですか。

答え

(8) 「昼食」は和語・漢語・外来語のどれですか。

答え

(10) 「調べる」を漢語に言い換えましょう。

答え

(12) 公的な報告文に合う方を「調べました・調査しました」から選びましょう。

答え

和語・漢語・外来語 / 解答と考え方

名前 _____

日付 ____ / ____

答え合わせ

めあて 言葉の成り立ちによる種類を見分ける。
説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

- (1) 和語

「やま」「みち」は訓読みの和語です。
- (2) 漢語

音読みの漢字を組み合わせた言葉です。

- (3) 外来語

外国語から日本語に入った言葉です。
- (4) 和語

訓読みを中心とする日本語です。

- (5) 漢語

「かいし」は音読みの組み合わせです。
- (6) 外来語

英語から入った言葉です。

- (7) 和語

日常で使う訓読み中心の言葉です。
- (8) 漢語

音読みの漢字を組み合わせています。

- (9) 外来語

外国語から取り入れた言葉です。
- (10) 調査する

意味を保ちながら漢語を使います。

- (11) 始まり／始める

場面に合わせて、訓読み中心の言葉に言い換えます。
- (12) 調査しました

漢語は改まった文章で使われやすい表現です。

間違い直し
☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉
まちがえた番号：_____ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。

同訓異字

名前 _____

日付 ____ / ____

12問

めあて 同じ訓をもつ漢字を意味で使い分ける。

ポイント 熟語や前後の言葉に置き換えて意味を確かめましょう。

(1) 友達に(あ)う。かっこを漢字で書きましょう。

答え

(3) 荷物を(はか)る。かっこを漢字で書きましょう。

答え

(5) 長さを(はか)る。かっこを漢字で書きましょう。

答え

(7) 本を友達に(わた)す。かっこを漢字で書きましょう。

答え

(9) 文章を(か)える。かっこを漢字で書きましょう。

答え

(11) 計画を(た)てる。かっこを漢字で書きましょう。

答え

(2) 二つの意見が(あ)う。かっこを漢字で書きましょう。

答え

(4) 時間を(はか)る。かっこを漢字で書きましょう。

答え

(6) 川を(わた)る。かっこを漢字で書きましょう。

答え

(8) 席を(か)える。かっこを漢字で書きましょう。

答え

(10) 代表を(か)える。かっこを漢字で書きましょう。

答え

(12) 家を(た)てる。かっこを漢字で書きましょう。

答え

同訓異字 / 解答と考え方

名前 _____

日付 ____ / ____

答え合わせ

めあて 同じ訓をもつ漢字を意味で使い分ける。
説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

- (1) 会う

人と顔を合わせるので「会う」です。
- (2) 合う

一致するので「合う」です。

- (3) 量る

重さや量を調べる意味です。
- (4) 計る

時間や数を数える意味です。

- (5) 測る

長さや高さを測定する意味です。
- (6) 渡る

一方から向こう側へ移る意味です。

- (7) 渡す

相手の手に移す意味です。
- (8) 替える

同じ種類の別のものと取り替える意味です。

- (9) 変える

内容や状態を違うものにする意味です。
- (10) 代える

人の代わりを立てる意味です。

- (11) 立てる

計画を作る場合は「立てる」です。
- (12) 建てる

建物を作る場合は「建てる」です。

間違い直し
☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉
まちがえた番号: _____ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。

文末表現の統一

名前 _____

日付 ____ / ____

6問

めあて 文章の目的に合わせて文末をそろえる。

ポイント 常体と敬体を混ぜず、事実・意見・予想も区別します。

(1) 「わたしは図書館へ行った。そこで本を借りました。」の文末を常体にそろえましょう。

答え

(3) 報告文で事実を表す文末を「～と思う・～が分かった」から選びましょう。

答え

(5) 予想を表す文末を「～だろう・～である」から選びましょう。

答え

(2) 「今日は晴れです。校庭で遊ぶ。」の文末を敬体にそろえましょう。

答え

(4) 意見を表す文末を「～と考える・～と書いてある」から選びましょう。

答え

(6) 文末を統一するよさを一つ書きましょう。

答え

文末表現の統一 / 解答と考え方

名前 _____

日付 ____ / ____

答え合わせ

めあて 文章の目的に合わせて文末をそろえる。
説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

- (1) わたしは図書館へ行った。そこで本を借りた。

「た」と「ました」を混ぜず、「た」にそろえます。
- (2) 今日は晴れです。校庭で遊びます。

「です・ます」の形にそろえます。

- (3) 〜が分かった

調査で確認した事実として書けます。
- (4) 〜と考える

書き手の判断を示す表現です。

- (5) 〜だろう

確定していない見通しを表します。
- (6) 例：文章の調子がそろい、読みやすくなる。

読み手に一貫した印象を与えます。

間違い直し

☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉

まちがえた番号：_____ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。

表・グラフの読み取り

名前 _____

日付 ____ / ____

6問

めあて 資料から事実を読み取り、比べて説明する。

ポイント 題名・単位・項目を確認し、数値を根拠に書きます。

文章			
【図書委員会の貸出冊数調べ】（単位：冊）			
種類	四月	五月	
物語	120	100	
科学	80	110	
伝記	50	55	

(1) 表の題名を書きましょう。

答え

(2) 四月に最も多く貸し出された種類は何ですか。

答え

(3) 五月に最も少ない種類は何ですか。

答え

(4) 四月から五月に最も増えた種類は何ですか。

答え

(5) 物語の貸出冊数は四月から五月に何冊変化しましたか。

答え

(6) 資料から分かることを、数値を一つ使って書きましょう。

答え

表・グラフの読み取り / 解答と考え方

名前 _____

日付 ____ / ____

答え合わせ

めあて 資料から事実を読み取り、比べて説明する。
説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

(1) 図書委員会の貸出冊数調べ

資料の上に示された題名を確認します。

(2) 物語

四月は物語が120冊で最も多いです。

(3) 伝記

五月は伝記が55冊で最も少ないです。

(4) 科学

科学は80冊から110冊へ30冊増えています。

(5) 20冊減った

$120 - 100 = 20$ で、五月の方が少ないです。

(6) 例：科学の本は四月の80冊から五月の110冊へ増えた。

種類、月、数値の関係が正しければ正解です。

間違い直し

☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉
まちがえた番号：_____ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。

報告文の書き方

名前 _____

日付 ____ / ____

6問

めあて 調査した事実と考えを分けて報告する。

ポイント 目的・方法・結果・考察の順に整理します。

(1) 報告文の最初に示すものを「調査の目的・感想」から選びましょう。

答え

(3) 「十五人が朝食を毎日食べると答えた」は事実と考察のどちらですか。

答え

(5) 結果を正確に伝えるために使うとよいものを一つ書きましょう。

答え

(2) アンケートを二十人に行ったことは、どの項目に書きま
すか。

答え

(4) 「朝食の大切さが広く知られていると考えられる」は
事実と考察のどちらですか。

答え

(6) 報告文を見直す観点を一つ書きましょう。

答え

報告文の書き方 / 解答と考え方

名前 _____

日付 ____ / ____

答え合わせ

めあて 調査した事実と考えを分けて報告する。
説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

(1) 調査の目的

何のために調べたかを最初に明らかにします。

(2) 調査方法

だれに、どのように調べたかを示します。

(3) 事実／結果

調査で得た数値なので事実です。

(4) 考察

結果から書き手が考えたことです。

(5) 例：表・グラフ・具体的な数値

読み手が結果を確かめられる資料を示します。

(6) 例：事実と自分の考えを分けて書いているか。

根拠と考察の区別を確認できれば正解です。

間違い直し

☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉
まちがえた番号：_____ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。